

《ディッティング》 コーヒーグラインダー 取扱説明書

このたびは《ディッティング》コーヒーグラインダーをお買い求めいただき、まことにありがとうございました。
グラインダーを正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読み下さい。お読みになったあとは必ず保管して下さい。



ワタル株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-11-9

〒530-0055 大阪市北区野崎町 9-13

〒453-0834 名古屋市中村区豊国通 3-18

電話：03-3503-8351

電話：06-6312-4371

電話：052-419-6518

目 次

ご使用上の重要な注意・警告事項	2
(1) ディッティング・グラインダーの特徴	4
(2) グラインダーの各部の名称	4
(3) KE 6 4 0 を安全にお使いいただくために	5
(4) KE 6 4 0 取り扱い方法	6
(5) ディスク (刃) 間隔の調整 — — 狭めるには	7
(6) ディスク (刃) 間隔の調整 — — 広げるには	7
(7) 交換用ディスク (刃) の注文	8
(8) グラインダーの清掃	8
(9) 保証・修理サービス	9
(10) ディッティング・グラインダー仕様書	1 0
(11) 付録 1.	1 1

ご使用上の重要な注意・警告事項

ディッティングコーヒーグラインダーを正しくお使いいただくために、この取扱説明書をご使用前に必ず全部お読み下さい。誤った使い方をすると、火災、怪我、事故、故障の原因となります。なお、お読みになった後は、後日お役に立つことがありますので必ず保存して下さい。

I. 設置の際の注意事項

 ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。落ちたり、倒れたりすると危険です。

 湿気の多い場所に設置しないで下さい。故障の原因となります。

 設置場所の近く（1. 5米以内）に専用の電源をご用意下さい。タコ足配線や延長コードは火災の原因となり、大変危険です。
なお、電圧、消費電力、相（単相、三相）は機種によって異なります。本体下部の銘板で事前にご確認下さい。

 電源コードや差し込みプラグを熱器具など高温となるものに接触させないで下さい。
接触させると焼き付いて発火する危険があります。

 グラインダーを電源コードの上に乗せないで下さい。電源コードに傷がついて火災・感電の原因となります。

 グラインダー、差し込みプラグ、コンセントなどは濡れた手で触らないで下さい。
感電の危険があります。

II. 使用中の注意事項

 グラインダーの作動中は、ファンネルや粉出口の中に手や指を絶対に入れないで下さい。
怪我をする危険があります。

 コーヒーの粉や異物などが詰まってモーターの回転が止まった場合は、直ちにスイッチを切ってください。さもないと、モーターが焼きついて火災につながる危険があります。また、このグラインダーは断続運転でご使用ください。連続運転しますと、モーターが熱をもって焦げ臭くなったり、焼きついて火災につながる危険があります。



上蓋の開閉の際は、蓋の角で手や指に怪我をしないようご注意ください。

Ⅲ. 使用後の注意事項



一日の使用が終わったときは、電源スイッチを必ず切ってください。コンセントから差し込みプラグを抜いておけば、一層安心です。

Ⅳ. その他の注意事項



このグラインダーは焙煎したコーヒー豆専用です。それ以外の物の粉碎には絶対に使用しないで下さい。故障の原因になります。



蓋を外して内部を手で触れないで下さい。怪我や感電の恐れがあります。



移動・運搬するときは、差し込みプラグを必ずコンセントから抜いて下さい。グラインダーは大変重いので移動・運搬の際は十分にご注意下さい。



地震、火災等が発生したときは、直ちにコンセントから差し込みプラグを抜いて下さい。



お子様が触れないようご注意ください。

- ◆ 売却、贈与などで使用者に変更がある場合、取扱説明書を必ず添付してお渡し下さい。取扱説明書を紛失した場合は、ご購入先、またはワタル株式会社にご連絡下さい。
- ◆ 故障した場合、純正でない部品や付属品を付けると、火災、怪我、事故あるいは故障の原因となりますので、修理は必ずご購入先またはワタル株式会社にご用命下さい。

(1) ディッティング・コーヒーグラインダーの特徴

- * 粉碎（クラッシュ）するのではなく、ディスク（刃）によるカッティング方式なので、熱による味の変化を防ぎます。
- * 10 段階の挽き目調節ダイヤルで、1 番から 10 番までお好みにあわせて挽くことができます。
- * オンデマンド・エスプレッソ専用グラインダーとなります。

(2) グラインダーの各部の名称

本体および操作部分の名称は次のとおり

1. コンテナ（蓋つき）
2. 本体蓋（メッシュ調節兼用）
3. 滑り止め
4. メッシュ調節スケール（目盛り）
5. ディスプレー
6. シングルショット選択ボタン
7. シングルショット・タイマー
8. ダブルショット選択ボタン
9. ダブルショット・タイマー
10. 吐出口
11. フィルター押さえ
12. フィルター固定台
13. フィルター固定台留めねじ
14. 粉碎スイッチ
15. トレー
16. ホッパースライド
17. メインスイッチ
18. トリップスイッチ
19. 電源コード

(3) KE640を安全にお使いいただくために

安全装置付

サーキット・ブレーカー（過重負荷防止装置）

本体モーターに過重負荷がかかった場合、モーターへの通電を自動的に遮断するサーキット・ブレーカー（安全装置）が付いています。

加重負荷がかかって安全装置が働いた場合、（原因を取り除いたあとで）トリップスイッチ（部品 No.18）を押し込むと通常運転を再開します。

サーキット・ブレーカーが繰り返し作動する場合は、モーターのコイルに損傷の恐れがありますので正規代理店にご相談ください。

設置および基本調整

グラインダーは工場で試運転をしてから出荷されます。従って、新品を購入しても、粉碎部分にコーヒー粉の残りが付着しているのはそのためです。

(1) グラインダーを水平で振動が伝わらない平面上に設置します

湿度の高い場所、或いは周囲が濡れているようなところでは決して作動しないで下さい

(2) 据え付けが済むと、電源をつなぐだけです。正しい電気容量のコンセントにプラグを差し込みます。電源コンセントの電圧がグラインダー本体の表示盤に記載されている電圧と一致していることを確認してください。グラインダーにはヒューズがついており、過電流が流れないように保護しております。

(3) 基本調整

グラインダーの運転準備が完了したら、テストランをします。グラインダーは工場出荷時に標準設定に調整されております。内部の粉碎ユニットにマークされているラインは
赤：基本調整0。最も細かい挽き目を得るライン。ディスクの隙間がもっとも狭い
青：工場出荷時の標準設定。蓋の取り付けや取り外しを行うポジション。また、工場出荷時の標準設定に戻すときのポジション。

回転刃（ディスク）を赤ラインまで時計回りにまわさないでください。ディスクに傷がつく恐れがあります

(4) DITTING KE640 取り扱い方法

操作 (運転) 方法

KE640 エスプレッソ・グラインダーは焙ったコーヒー豆の粉碎にのみご使用ください

安全のための注意事項を遵守してください

連続して運転する場合は最大連続使用時間 20 分を超えないでください。また、連続使用のあとは 30～40 分ほどモーターを休ませて冷ましてください。

取り扱い方法

グラインダーを正しくお使いいただくには、以下の手順に従ってください。

本体裏側のメインスイッチを ON にし、粉碎メッシュの調節をします。2 1/2 のメッシュに調節するには、滑り止め (部品 No.3) を手前に引き、メッシュ調節スケールを 2 1/2 のマークにあわせま。メッシュ調節スケールを左に回せば挽き目は細くなり、右に回せば粗くなります

① 1 コンテナの中にエスプレッソ用に焼かれた豆を投入します。決して粉を入れないで下さい

② スライド (部品 No.16) を開きます

③ フィルター固定台 (部品 No.12) をお使いのエスプレッソ・マシンのフィルターに合うよう高さを調節します。まず、メイン・スイッチ (部品 No.17) を OFF にします。次に、付属の部品でフィルター固定台の留めねじ (部品 No.13) を緩め、固定台の高さを調整します。固定台がお使いのフィルターにフィットしないときは、メーカーまたはお買い上げ店までご連絡ください
フィルターをフィルター押さえ (部品 No. 11) と固定台の間に滑り込ませます。固定台を押し上げ、ねじを締めます。調節がきちんとできれば、フィルターはフィルター押さえの中に固定されます。

④ ディスプレーに表示されている粉碎時間が、シングルショットの場合は 2 秒、ダブルショットの場合は 4 秒に設定されているか確認します。もし違う場合は粉碎時間の調整をしてください。粉碎時間の調整を参照する。

粉碎時間と分量

⑤ 粉碎時間 (秒数) の設定

シングルショットとダブルショットの選択ボタンを同時に 3 秒ほど押してください。

メニュー (MENU) の文字が表示されます。

シングルショット選択ボタンをスクロールさせて STI を表示させます。

シングルショット・タイマー (部品 No. 7) を回して 2 秒に設定します。

ダブルショットの場合も同様にシングルショット選択ボタンをスクロールさせて DTI を表示させます。ダブルショット・タイマー (部品 No. 9) を回して 4 秒に設定します。この数値で設定する場合、ディスプレイに SAVE が表示されるまでシングルショットとダブルショットの選択ボタンを同時に押します。

⑥ 挽き目の調節をするには、滑り止めを手前に引きメッシュ調節用の本体蓋を 2 1/2 の目盛に合わせます。目盛の 0 はもっとも細かく、10 がもっとも粗いメッシュです。この間で 19 段階の調節が可能です。

⑦お使いのエスプレッソ・マシンのフィルターをフィルター押さえに挿入し、奥の粉碎スイッチに触れるまで押し込みます。一回の粉碎が終了したらフィルターを外します。

⑧さあ、試し挽きした粉をお使いのエスプレッソ・マシンで抽出してみましょう。出来上がったカップに満足できない場合は、メッシュと粉碎時間（秒数）を調整して満足できるカップをさがします。

ディスプレイ／メニュー

①メニュー画面の呼び出し

シングルボタンとダブルボタンを同時に約3秒押すと、メニュー画面が表示されます。メニュー画面を進めるにはシングルショット選択ボタンを、戻すにはダブルボタンでスクロールします。

②カウンター表示

シングルショット選択ボタンでスクロールして“S”を表示させます。ディスプレイ画面には、例えばS 00020と現れます。これはシングルショットで20回粉碎したことを表します。同様にシングルボタンをスクロールして“D”を表示させます。ディスプレイ画面に例えばD 00018と現れれば、ダブルショットを18回粉碎したということを意味します。

ダブルボタンをスクロールすればシングルショット画面に戻ることができます。粉碎時間（秒数）を調節する場合は6－（2）－3に進みます。画面を終了したい場合は、シングルボタンとダブルボタンを同時に押し、SAVEを表示させます。

③粉碎時間（秒数）の設定

シングルショットの粉碎時間は0秒から5秒の間で設定できます。ダブルショットの場合は3秒から10秒の間となります。シングルショット選択ボタンでスクロールしてSTIを表示させます。次にシングルショット・タイマー（部品No. 7）を回して粉碎時間を調節します。ダブルショットの場合は、シングルショット選択ボタンをスクロールしてDTIを表示させます。次にダブルショット・タイマー（部品No. 9）を回して粉碎時間を調節します。

④粉碎時間の範囲設定

粉碎時間の設定には範囲があります。0.5秒です。シングルボタンをスクロールしてSMIを表示させます。次にシングルショット・タイマーで最少粉碎時間（例えば1.9秒）を設定します。次にシングルショット選択ボタンでスクロールしてSMAを表示させます。シングルショット・タイマーで最大粉碎時間（例えば2.4秒）を設定します。

⑤ダブルショットの場合も同様にシングルショット選択ボタンでスクロールしてDMIを表示させます。次にダブルショット・タイマーで最少粉碎時間（例えば4.1秒）を設定します。次にシングルボタンでスクロールしてDMAを表示させます。ダブルショット・タイマーで最大粉碎時間（例えば4.6秒）を表示させます。この設定でよければ、シングルボタンとダブルボタンを同時に押してSAVEを表示させます。粉碎時間の設定は0.5秒の範囲内で可能です。

⑥リセット

カウンターをリセットする場合は、メインスイッチを切り、シングルボタンとダブルボタンを同時に押しながら、再度メインスイッチを入れると、カウンターはリセットされて0を表示します。

中断

粉碎中、設定時間の前に粉碎が中断された場合、アクティブなボタンがフラッシュします。フィルターを再度押し込んで粉碎スイッチにタッチすると粉碎が再開されて、残りの粉がフィルターに充填されます。そうしたくない場合は、設定ボタンをアクティブにすることで、再び設定どおりの粉碎量または粉碎時間での作動が可能となります。

(7) 交換用ディスク（刃）の注文

交換用ディスク（刃）をご注文のときは、必ずグラインダー本体裏側の銘板に刻印されている機種番号（例：KFA1403）をお知らせ下さい。機種によりディスク（刃）の形状が異なります。

(8) グラインダーの清掃

- * 1日の使用が終わったら、粉出口の中を掃除して下さい。
- * ボディーを掃除するときは、洗剤や濡れた布を絶対に使わないで下さい。

	粉出口を掃除するときは、必ず電源スイッチを切して下さい。
	ボディーを掃除するときは、洗剤や濡れた布を絶対に使わないで下さい。

(9) 保証・修理サービス

保証について

- * ディッティング・グラインダーには保証書がついております。
- * 万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理致します。
- * ディッティング・グラインダーの保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。その他詳しくは保証書をご覧ください。

修理サービスについて

- * ご使用中に異常が発生したときは、電源スイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げいただいた販売店かワタル株式会社にご相談下さい。
修理には専門技術が必要です。取扱説明書に記載されている調整以外は勝手に行わないで下さい。
- * 修理のご相談をされるときは、グラインダーの機種番号（例：KFA903）、お買い上げいただいた時期をお知らせいただいた上で、どのような異常が発生しているかご説明下さい。
- * 保証期間経過後の修理については、販売店またはワタル株式会社にご相談下さい。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。
- * 故障箇所によっては、現場で修理できない場合もあります。その場合は、グラインダーをお届けいただくか、お送りいただくことになります。遠隔地のお客様から修理のご用命をたまわる場合も、グラインダーをお送りいただくことになります。
- * サービスマンがご使用場所に出向いて修理する場合は、サービス料の他に規定の出張費を申し受けます。

付録 1.

KFA1003/KFA1403 型（3 相 200V タイプ）の電源コードは 5 線です。通常、5 線の色組み合わせは黒 2 線、茶 1 線、青 1 線、黄緑まだら 1 線ですが、生産の都合で配色の組み合わせが異なる場合があります。配色の例としては

＊グレー 2 線、茶 1 線、ブルー 1 線、黄緑まだら 1 線

＊黒 1 線、グレー 1 線、茶 1 線、ブルー 1 線、黄緑まだら 1 線

一方、ご用意いただいた差し込みプラグの端子は 4 芯となっておりますので、どのような配色でも次の順につないで下さい。

- 1) 黄緑まだらの線はアース線ですからアースの端子に結んで下さい。
- 2) 青以外の 3 線（例えば黒 1 線、グレー 1 線、茶 1 線）はアース以外の 3 芯に 1 本ずつ結びます。
- 3) 青 1 線は、ブレーカー付の場合は（2）の 3 線のどれか一方に接続し、ブレーカー無しの場合は日本での使用には不必要ですからカットして下さい。
- 4) 線が互いに接触しないよう正しく結べたら、コンセントに差し込みプラグをしっかり差し込みます。

挽き目調節ダイヤルを 9 番（粗挽き）に合わせ、スイッチを入れて下さい。この時、ファンネルの上から見てディスク（刃）の回転が反時計回りになれば配線が正しく結ばれております。もし、時計回りに回転した場合は、差し込みプラグに結んだ（2）の 3 線のうちどれか 2 線を結び変えて下さい。反時計回りに直ります

KFA-903/KFA-1203 は 100V 用です。 200V の電源には絶対につながないで下さい。

ディッティング・グラインダー仕様書

KE-640		
ディスク 直 径	65mm	
ファンネル容量	1.5kg	
電 圧	100v	
電 力	540w	
周 波 数	50Hz／60Hz	
能 力	4.5g／秒	
重 量	12.5kg	
高 さ	554mm	
奥 行 き	3050mm	
巾	234mm	

--	--

＊ 処理能力は、コーヒー豆の種類や具合、求める粒度により、上記数値に多少の差異が生じます。